

平成 23 年 10 月 7 日

原子力委員会 委員長 殿

エネルギー・環境会議
コスト等検証委員会委員長

コスト等試算への協力をお願い（案）

平成 23 年 7 月 29 日に、エネルギー・環境会議において決定された『「革新的エネルギー・環境戦略」策定に向けた中間的な整理』において、電源毎のコスト等の試算を、エネルギー・環境会議の下に分科会を設けて行うことになりました。

その決定を踏まえ、10 月 3 日のエネルギー・環境会議において、コスト等検証委員会が設立されました。

今回、本委員会において、発電コストの試算を行うにあたり、特に、下記の内容について、その専門性に鑑み、貴委員会の技術等検討小委員会において検討をお願いいたします。

本委員会では、いただいた検討結果を踏まえて、原子力を含めた各種電源の発電コストについての取りまとめを行い、年末までに、エネルギー・環境会議に報告をすることになっておりますので、10 月末あるいは 11 月上旬を目途に、貴委員会における検討結果を、本委員会にご報告いただくようお願いいたします。

記

(1) 原子力発電の核燃料サイクル費用

原子力発電から生じる使用済核燃料の処理方法については、様々な方策が考えられるが、それらについて、最新動向などを踏まえ、その費用を算出する必要があります。

(2) 原子力発電の将来リスク対応費用

東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、賠償費用、除染費用、追加的な廃炉費用等が生じていることを念頭に、原子力発電が有する将来顕在化する可能性のあるコストを算出する必要があります。